

キャラクター名 リカン・バルラクト プレイヤー名 \_\_\_\_\_

種族	ヴァルキリー	種族特徴	戦乙女の光羽、戦乙女の祝福		
生まれ	神官	性別	女	年齢	不詳
冒険者Lv	15	経歴	育ての親に拾われた		
経験点	0		国王に会ったことがある 近所では一番の物知りだった		

技	7	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	10	13		30	5	ファイター	7		
体	9	敏捷度	3	8		18	3	プリースト/ティダ	15		
		筋力	4	11		24	4	フェアリーティマー	15		
心	10	生命力	12	18		39	6	セージ	3		
		知力	5	45		60 + 1	10	エンハンサー	5		
		精神力	8	25		43	7	アルケミスト	3		

戦闘特技	
タフネス	2122 p
ルーンマスター	1B34 p
魔法誘導	223 p
魔法拡大/数	1B39 p
武器習熟A/スタッフ	1B31 p
武器習熟S/スタッフ	1B31 p
魔力強化	1B32 p
武器の達人	1B31 p
クリティカルキャスト	1B36 p
ダブルキャスト	1B37 p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
汎用蛮族語	○	○
魔動機文明語	○	○
妖精語	○	
ダグニア地方	○	○
ノスフェラトゥ語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術	
ビートルスキン	
ストロングブラッド	
アンチボディ	
メディテーション	
スフィンクスノレッジ	
パークメール	
パラライズミスト	
クラッシュファンク	

技能	基本 レベル	基本 命中力	基本 回避力	基本追加 ダメージ
ファイター	7	12	10	11
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要 ランク			
鎧	マナコート	筋力	回避力	防護点	
盾		1		10	
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					
回避技能	ファイター	合計値	10	11	

武器	用法	必要 筋力	命中 修正	命中力	C値	追加 ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
アイオーン 魔力+2、手番の終了時にMP-2	2H	8		2d+ 12	12	14	38										
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 m	20 m	60 m	2d+ 10	11	101
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP	
2d+ 13	2d+ 0	2d+ 21	2d+ 22	135	

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
神聖魔法	15	29			
妖精魔法	15	29			

装備品	説明
頭 女神のヴェール	回復魔法が⑩でクリティカルする
耳 華美なる宝石飾り	
顔 聖印	
首 祈りのアミュレット	HP回復魔法の効果+1
背中 サーマルマント	炎、水・氷のダメージ-1
右手 知性の指輪	
腰 ブラックベルト	
足 軽業のブーツ	転倒しても即座に起き上がる事ができる
その他カトレアの花冠	妖精魔法の射程+10m

装備品	説明
左手 アルケミーキット	

その他メモ	自動失敗 チェック
まだ赤子だった頃戦場に捨てられていたらしいヴァルキリー。通常なら神敵に預けられる筈だが… そこで、当時"不死殺し"の一員だったらしい人族に拾われ、以後そこで養子として育てられる事となった。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑤
不死殺しが親であったせいか 幼少期から死者やアンデッドの話や死を聞く事が多く、ある程度物心が付いた時には、 その地がダグニア… ラルメイア王国であった事もあり、親と同じく死者やアンデッドらに携わろうと考え初めていた。 ただ、彼女が違ったのは… アンデッドらを憎しみや敵意で斃すのではなく、死せる者に安らぎを、という心を以て行こうとした事。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑩ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑮ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ⑳
その為に、何れかに携わる為に、彼女はアンデッドらについて多くの知識を身に着けた。大人を差し置き、近隣で最も詳しくなる程に。 そうして、成人から程なくして… 太陽神ティダンの声を聴き、ここぞとばかりに、彼女は不死殺しの親の元を離れて、旅立って行った。	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉑ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉒ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉓ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉔ <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ㉕

